

NHK問題全国連MLの皆様

今日国会解散、民進党の迷走で解りにくい選挙になりそうです。

小池「希望の党」を主役にした「選挙情勢報道」が多くなされることが予想され、正確な「争点報道」が充分なされないことが危惧されます。

奈良放送局を訪問し、「今次衆院選の選挙報道についての要請書」を提出して懇談してきました。

面談者:奈良放送局副局長

同企画編成部副部長

当方:「NHK問題を考える奈良の会」世話人4名

要請事項

1. 質量ともに充実した報道。
2. 選挙争点につき、有権者の判断、政党選択に役立つ情報を多様にかつ掘り下げて報道すること。
3. 「選挙情勢報道」に偏らず、「選挙争点報道」により重点を置く。
4. 大政党に有利にならないよう、政治的公平性を貫く。

なお、これらの要請事項は「放送を語る会」の2014年総選挙、2016年参院選挙時のモニターレポートを参考にまとめました。そしてレポートの写しを提供してきました。

そのほか、最近の話題として、加計学園問題を取り上げた6月19日クローズアップ現代+について、特に政治部 原 聖樹 記者の解説の問題、関連して、原 記者への質問状とクローズアップ現代+からの実質のゼロ回答を紹介し、問題提起してきました。

一方、NHK スペシャル「本土空襲全記録」などこの夏に放送されたいくつかの優れた番組を評価し、今後の活躍への期待を表明してきました。

NHK 側からは、「今回の要請は、他の放送局にも行っているのか」との質問がありましたが、我々奈良の会は奈良放送局にのみ提出していると回答、NHK 本局に是非伝えて欲しいと依頼し、その旨の確約を得ました。

ご参考までに要請書を添付します。